

令和7年度 第2回

長野市介護サービス向上検討委員会 会議録

日 時	令和7年8月7日（木） 午後2時～3時20分
会 場	長野市役所 第1庁舎 5階 会議室151
出席者	委 員/ 8名（岩下委員は欠席） 大井委員長、嶋田副委員長、倉石委員、西澤委員、山崎委員、小林委員、楠委員、知久委員 事務局/ 小田切介護保険課長、羽賀介護保険課長補佐、桑原係長、田尻主査 傍聴者/ 無

（議事録）

	1 開会
	2 あいさつ
	3 委員長あいさつ
事務局	4 協議事項 施設・居住系サービス利用者実態調査の調査項目について 資料1、2-1～2に基づき、事務局より説明
議 長	ただ今事務局から資料に関する説明があったが、本日の会議では、調査項目と調査件数についても決定したいと思う。 事務局からの素案を踏まえ、意見を出してもらえばと思う。
委 員	利用者の方のことを考慮した調査であれば、このくらいの設定数の調査項目であれば負担なくできると思う。また利用者用、ご家族用それぞれの調査内容から、利用者の方とご家族とで調査に関する受け止め方により違いが表れる調査になるのではないかと思います。 調査項目については、前回の会議で修正を依頼していたところがきちんと

	修正されていたので、今回の事務局の素案の内容で良いと思う。
議 長	事業者の方からの意見をお願いしたい。
委 員	今回示していただいた調査票の内容で良いと思う。
委 員	資料２－１の調査票の１枚目の「介護保険施設入所者のご家族の皆様」と３枚目の封筒の宛名となっている「ご本人」は、ご家族の方ということで、封筒の宛名の方と調査票の回答者は同一の方が回答するということによろしいか。
事務局	そのとおりで良いです。
委 員	電子申請サービスも取り入れてもらい感謝する。これで回答率も上がれば良いなと思う。 資料２－１の問９については１０点方式だが、ご家族が回答するということで、令和４年度の調査も１０点方式であったことを踏まえ、今回も同様の調査項目にしたということによろしいか。
事務局	そのとおりで良いです。
委 員	問１１については、「４．介護技術が低い」を削除することに伴い、回答の番号も繰り上がるということによろしいか。
事務局	そのとおりで良いです。
委 員	資料２－２についてだが、令和元年度の調査では、調査票に調査員の氏名を記入するようになっていたが、その部分を削除した理由を教えてください。
議 長	このことに関して、介護あんしん相談員の方から何かお話ししたいことはあるか。
委 員	令和元年度の調査では調査員の氏名を記入した記憶はある。ただ、アンケートなので記入しなくても良いと思う。
事務局	事務局としてはアンケート調査であるため、誰が調査したということは特に必要ないと判断して、調査員の氏名の記入箇所を削除させていただいた。

委 員	調査員の氏名の記入があれば、「調査を行ってきました」という証明になるので、それはそれで良いかなとも思う。
事務局	施設名の記入だけあれば、調査員の氏名の記入までも良いと思う。
委 員	事務局のほうでは、施設名が分かれば、誰が調査を行ったかということは分かるのですよね。
事務局	訪問する施設ごとに担当が決まっているので、誰がどこの施設を調査したかは分かる。 ただアンケート調査であるため、事務局から調査を行った介護あんしん相談員に何か聞くことはないと思うので、調査を行った方の氏名の記入までは必要ないと思う。
委 員	決められた２カ月の調査期間の中で、感染症が流行したり、施設訪問の調整が難しく、なかなか訪問ができないような場合に、施設の職員が代行して調査を行うことも想定されるかと思うが、いかがか。
事務局	感染症などの流行によって、なかなか調査ができないような場合は、そのときに対応を検討させていただければと思う。 ただ、今回は利用者の方への聞き取り調査とご家族への調査の併用で行うので、ご家族への調査で結果が出せるので、決められた調査期間で利用者の方への調査が困難になってしまった場合は、そのときの状況によって対応を検討させていただければと思う。
議 長	施設の職員が調査を実施することも想定しているのか。
事務局	状況によってはその対応も検討させていただく必要はあると思う。 ただそのときの状況にもよるかとは思うが、施設の職員が調査を行うことは難しいと思う。
議 長	介護あんしん相談員が調査を行うことを前提としていたので、施設の職員が調査を行うとなると、回答内容も変わる可能性があるかと思うが、いかがか。
事務局	変わる可能性はあると思う。
委 員	施設の職員が調査を行う場合はどうしてもという場合であって、原則は介

	護あんしん相談員が実施するということで決定しているので、その軸はずらさないようにしていただきたいと思う。
事務局	今回はご家族への調査があるので、そのような状況の場合は、時期をずらして別な時期に、利用者への状況把握ということで調査を実施させていただくことも検討させていただければと思う。ご家族への調査は行うので、一つは資料となる数字が集まるので、利用者の方への調査が困難な状況では無理に行わなくてもよいと思う。また必ずしもその時期に行わなくてもよいと考えている。
議 長	時期をずらして介護あんしん相談員が調査を実施する可能性があるということか。
事務局	そのときの状況を見て、相談しながら対応したいと思う。
委 員	調査期間の時期をずらすことも可能ということか。
事務局	調査内容を反映できる時期でずらせるのであれば可能かとは思いますが、そのときの状況で相談しながら対応させていただきたいと思う。
委 員	いずれにしても介護あんしん相談員が調査を実施するということで理解していてよいか。
事務局	そのように理解いただければと思う。
議 長	ほかの委員で意見があればお願いしたい。
委 員	前回の会議の内容が反映されていてありがたい。 資料２－２の問３の３の「おむつ交換や入浴などの介護の内容に不満がある」について、入所者の方に聞く際に、「おむつは大丈夫ですか」といった身体介護の一環として聞きたいのだが、入所者の方の尊厳も考えると、直接的には聞きづらいところもある。今回の調査はこのままの表現でも良いが、今後の調査では表現について検討していただければと思う。
事務局	まだ素案の段階なので、修正することも可能である。
委 員	尊厳に配慮して対応しているつもりであるが、あまりに直接的に聞いてしまうとどうかと思ってしまったところである。

	それから問3の10の「施設のある場所が市街地から遠く交通の便が悪い」については、利用者の方への質問としてどういう意図があるのか。
事務局	利用者の方からすると、ご家族が施設に来やすいかどうかということで入れさせてもらったが、この項目は削除しても良いと思う。
委員	この項目に関してはご家族用の調査で聞いてもらって、利用者の方への調査では削除してもらって良いと思う。 問3の6について「食事の内容に不満がある」ということだが、食事の量について不満を言う方もいるので、そのことについても聞けるような内容にしてもらえればと思う。
事務局	食事の量に関することも含めてこの選択肢を選んでももらえればと思うが、量という表現もこの項目に入れたほうがよいか。 それとも「食事の量及び内容に不満がある」という表記ではいかがか。項目の後ろのカッコの中に入れてさせていただくというのもいかがか。
委員	「不満がある」という表現に抵抗を感じてしまう。柔らかな表現で聞けるようにしてもらおうとありがたい。
議長	問3の設問の段階で「不満がある」と書いてあるが、いかがか。
委員	問3の全部の選択肢にかかる書き方なので、問3の各選択肢の表現についてはこのままでも良いと思う。 ただ、問1に「まあ、しょうがないかな」という方の場合、どれを選択すればよいか。
事務局	「どちらでもない」というような選択肢を作ってしまうと、「どちらでもない」を選択してしまう方がほとんどになってしまうので、あえてどちらかを選択してほしいということでこのような内容に設定した。
委員	「どちらでもない」という場合もあるのではないかな。 満足か不満のどちらかだけで聞くことは、聞き取る立場としては厳しくないですか。 「どちらでもない」を選びたい人もいないのではないかなと思う。聞かれる側の立場のことを考慮するならば、「どちらでもない」という選択肢があってもよいかと思う。

事務局	では「どちらでもない」という選択肢を設定したいと思う。
議 長	「どの程度満足しているか」という設問について、「どちらでもない」という回答の仕方はあるのか。
委 員	アンケートを聞かれる立場からとすると、「普通」という表現があってもいいと思う。
委 員	「施設での生活について伺います」という設問であれば、「どちらでもない」という回答であっても良いのではないかなと思う。「満足」という程度で聞くから回答がかみ合わない感じになってしまうのではないかなと思う。
委 員	調査項目を全体的に調整していただいた感じがする。表現もポジティブな表現にしてもらったことが良かった。利用者の方へのアプローチの仕方について、回答しやすい状況を介護あんしん相談員が作りあげてもらえると良いと思う。そうすることによってアンケートの回答もしやすくなると思う。
事務局	お手数だが、表現自体は介護あんしん相談員で配慮した表現にしてもらうなど状況に合わせて対応してもらえればと思う。
委 員	経験の浅い介護あんしん相談員もいて、なかなか付度ができない方もいると思う。事務局からも調査の際の対応の仕方を事前に介護あんしん相談員へ周知してもらえればと思う。
事務局	配慮のある聞き取りの仕方となるよう、連絡会議の際に介護あんしん相談員へお願いしていきたいと思う。
議 長	問 1 に関する続きになるが、問 1 の設問の聞き方はどうすべきか。
事務局	どのような表現にするかは、委員長と相談させていただきたいと思う。 「どちらでもない」か「普通」のどちらかの表現になるかなと思う。
委 員	難しい部分もあるが、利用者の方が問 1 のどの選択肢を選ぶかの判断は、聞き取った介護あんしん相談員のほうである程度判断して選択するしかないということですね。
事務局	基本的にはそのような形になるかなと思う。そう考えるとやはり「どちらで

	もない」というような選択肢は示してあげたほうが良いと思う。
議 長	ほかの委員からも意見があれば伺いたい。
委 員	前回の会議の内容が反映されているので、特に修正を求めるところはないです。
委 員	経験の浅い介護あんしん相談員は大変かもしれないが、利用者の方と良好な関係を築いてもらい、良い回答が得られるようになってもらえればと思う。
議 長	では、ほぼ事務局の素案の内容で良いかと思うが、問1、問3の10は修正いただくということをお願いしたい。
事務局	問3の3の「おむつ交換」の表現についてはどのようにすればよいか。
委 員	その表現は読み上げないで聞き取り調査を行えば良いかとも思うが、ただ配慮した表現に変更してもらったほうが良いとも思う。「おむつ交換」の表現ではちょっと直接的な表現すぎるかとも思うので。 「おむつ交換」という表現について、「おむつ」をしていることは当然だと思うのですが、ほかの表現の仕方があればとも思う。
委 員	「排泄介助」という表現ではどうか。
委 員	「身体介助の一環として」という表現ではどうか。
委 員	「入浴」という表現はこのままで良いかと思うので、「排泄介助や入浴などの介護の内容に不満がある」という聞き方ではどうか。 対応する介護あんしん相談員が考えて表現してもらっても良いような感じもするが、いかがか。
委 員	経験の浅い介護あんしん相談員はそのままアンケートを読み上げる可能性があるので、良い表記を考えてあげておいたほうが良いと思う。
事務局	介護あんしん相談員がそのまま読み上げる可能性があり、また表記している内容もあくまで例ではあるが、これをもとに「聞いてください」としていることから、良い表現があればそれを表記しておかないと介護あんしん相談員に何でも考えてくださいとなってしまう、大変になってしまうかと思う。

議 長	「おむつ交換」は「排泄」で良いかと思う。
事務局	「排泄や入浴などの介護の内容に不満がある」という表現で良いか。
委 員	委員了承。
事務局	まだ介護あんしん相談員の連絡会議までは若干時間があるので、修正やお気づきの点があればご連絡いただければと思う。 なお修正に関しては、委員長と事務局とで相談しながら対応させていただき、委員長に一任とさせていただければと思う。
委 員	委員了承。
議 長	では、続いて調査件数に関して協議いただきたい。
事務局	利用者の方への調査に関しては事務局として、4、5月の訪問実績を踏まえると10月、11月の2カ月の期間で1施設、1利用者、1介護あんしん相談員で調査した場合、120人くらいは調査できそうであるという目安で考えている。ただ、あくまで目安のため、120人より多くなっても、少なくなっても良いと考えている。 ご家族への調査に関しては、令和4年度の件数と同程度の件数で行いたいと考えており、電子申請も取り入れて、回答率向上に努めたいと思っている。
委 員	令和4年度の人数はどのくらいか。
事務局	468人である。
事務局	調査対象者の人数に関しては、ご家族の住所が分かる方を抽出してみてにはなってくると思うが、若干調整させていただき、おおよその目安として前回並みには行いたいと考えている。 前は468人であるため、概ね500人くらいを目安に実施したいと思う。
議 長	利用者本人への調査は、何年度に何人くらいで実施したのか。
事務局	令和元年度に調査を行い、調査対象者は358人である。 今回は目安を120人としているが、13人の介護あんしん相談員で調査を行うため、前回調査の32人の介護あんしん相談員で対応したときよりも人数が減っていることや経験の浅い方も多いという違いを考慮して、負担にならな

	いようにということで、4、5月の訪問実績をもとに目安を120人程度とさせていただきます。 状況にもよるが、多くの利用者の方を調査できるということであれば負担にならない範囲で多く調査してもらっても良いと考えている。
議 長	現在は介護あんしん相談員1人あたりどのくらいの施設を訪問されているのか。
委 員	2人で訪問している施設もあるが、1カ月に7から10件くらいは訪問している。
議 長	調査人数の120人の目安についてはいかがか。
委 員	2カ月間あるのでできるかと思う。
事務局	今回設問数を減らした調査票を用意させていただいたので、調査だけであればそれほど時間がかからないと思うので調査人数を増やせるかと思うが、通常の訪問の中で調査を行ってもらうので、調査だけというわけにはいかないと思うので、普段の訪問時間より場合によっては時間がかかることも考えられる。
委 員	どうしてもアンケートに回答したいという方もいると思うので、なかなかここまでといって調査を切り上げることができない場合もあると思う。
事務局	あくまで目安なので、人数が多くなってしまってもかまわないです。 訪問実績や経験の浅い介護あんしん相談員も多くいることを考慮して目安の調査人数として設定させていただいたので、目安より多くなって少なくてもかまわないです。
委 員	まだ訪問できていない施設はあるのか。
委 員	感染症を考慮してまだ受け入れができていない施設もある。
議 長	では、利用者の方への調査は120人という目標で良いか。
委 員	委員了承。
議 長	ご家族への調査に関しては、470人くらいということで良いか。

委 員	委員了承
委 員	定員の 1 割という目安は今回から考慮しないということでよいか。
事務局	利用者の方への調査人数についてということでよいか。
委 員	利用者の方への調査のことで良い。
事務局	介護あんしん相談員の状況が前回と変わっており、負担がかからないように配慮しているため、定員の 1 割にはこだわらない形を取った。 ご家族用に関しては、前回並みということで、前回が定員の 1 割を目安ということで行っていたので、概ねそれくらいの数が必要ということで考えた数である。 前回はご家族だけ、前々回は利用者の方だけということでそれ相応の数がないと傾向が分からないということで定員の 1 割程度の数で行ったが、今回は併用で行う形を取ったので、どちらかということご家族用のほうを主として、利用者の方の状況を把握するまたは調査の補完をするということで利用者の方への調査は行うので、利用者の方への調査に関しては 1 割の数にはこだわらない形で調査できる範囲でお願いしたいと考えている。
議 長	今回は前回の調査人数より少ないということか。
事務局	前回の利用者の方への調査は 358 人でそれに比べると今回は目安を 120 人としているため前回調査よりも少ないと思うが、利用者の方からの意見も聞いたほうが良いということであるため、利用者の方の状況を把握するまたは調査の補完をするためのご家族用の調査との併用調査という形で考えているので、そのようなことから前回より調査人数が減っているということでご理解をお願いしたいと思う。
議 長	ご家族用の調査件数は前回と比べるとどんな感じであるか。
事務局	ご家族用は、前回並みの数で実施したいと考えている。ただ、前回調査は、ご家族用のみで実施している。
議 長	では、本日の協議事項である調査項目と調査件数についても決定したので、施設・居住系サービス利用者実態調査を実施していただきたいと思う。 ご協力ありがとうございました。

	5 その他 (特になし) 6 閉 会
--	------------------------------